

令和6年9月10日

かほく市議会議長 杉本 成一 様

予算決算常任委員会委員長 金子 猛

令和5年度決算に係る議会による行政評価の結果について

標記の件について、総務建設分科会・地域文教分科会において審査が終了し、8月30日に開催した予算決算常任委員会において、各分科会長の報告、質疑を経て、議会による行政評価を取りまとめたので報告いたします。

なお、当委員会の意見として、老人センター及び七塚健康福祉センターの入浴施設については、これまでも多くの高齢者の健康増進及び交流の場として利用されているが、近年、施設の老朽化による修繕等の経費が増加している状況であり、施設の統合を含め、今後の整備手法や運営方法の検討を早急に進めるよう、議長から執行部に対し、提言していただくようお願いするものであります。

令和 6 年 8 月 3 1 日

予算決算常任委員会

委員長 金子 猛 様

予算決算常任委員会

総務建設分科会長 野田 稔彦

議 会 に よ る 行 政 評 価 報 告 書

総務建設分科会における審査が終了しましたので、「令和 5 年度決算に係る議会による行政評価」を添付の上、報告いたします。

記

1. 審査期日 : 7 月 31 日 審査対象事業抽出

8 月 19 日 現場視察

①市道大崎 21 号線道路改良工事、舗装工事

②豪雨災害復旧工事（市道笠島 3 号線道路）

③中沼配水場更新工事、中沼配水場機械電気設備工事

8 月 19 日 総務部

（総務課管財室、情報推進課）

8 月 20 日 地域政策部

（企画振興課）

産業建設部

（農林水産課・都市建設課）

2. 審査方法 : 令和 5 年度事業評価（第 2 期かほく市創生総合戦略推進計画事業成果個票）から抽出審査。

審査については〔必要性〕〔妥当性〕〔費用対効果〕〔成果〕を主眼に置き、昨年度同様、かほく市創生総合戦略推進計画（R2～R6）の事業成果個票から評価対象事業を抽出して行政評価を実施した。

3. 審査結果 : 【個別事業】における今後の方向性について

【個別事業】

○普通財産の分譲化（総務課管財室）

- ・可能な限り宅地化できる普通財産を低廉な価格で売却できるよう進め、定住促進につなげてほしい。
- ・人口が増えている現在が売却のタイミングであると考えられる。知恵を絞り低廉な宅地の提供を期待する。

○新技術を活用した行政機能の効率化（情報推進課）

- ・現在の「総合戦略」が「デジタル田園都市構想総合戦略」として改定されることであるが、計画に基づき、必要な予算を確保し、しっかり前進していただきたい。
- ・部局横断による全庁的な取り組みを推進し、デジタル化による市民サービスの向上、業務改善を期待する。
- ・関係部局との連携により高齢者にも配慮した取り組みを期待する。

○観光振興による新しい人の流れの創出（企画振興課）

- ・かほく市総合体育館の整備に伴い、目標値である市内観光入込客数を見直すべきである。
- ・教育委員会と連携し、かほく市総合体育館や哲学館、かほつくるを活用した観光イベントの開催などにより、新たな市外からの人の流れが生まれるよう期待する。

○地域農産物ブランド化事業（農林水産課）

- ・大崎すいか、大根、かほつくりの生産者においては、後継者の問題が課題であると認識した。作業負担の軽減になるような施策や取り組みにより、新規就農者が現れることを期待する。
また、紋平柿のように販売期間を延ばした販路拡大や販売促進の効果を期待する。
- ・加工品等の商品化に向けた開発により、ふるさと納税の返礼品にもなるよう、生産者への意欲につながる取り組みを期待する。

○国土強靱化地域計画の着実な遂行（農林水産課、都市建設課）

- ・道路や橋梁のメンテナンスは、防災・減災につながり、市民生活には必要不可欠な事業である。引き続き、定期的な点検、補修を願う。
- ・農業者を守るため、農業水利施設についても、日頃から点検を行い、必要な修繕を継続していくことを望む。

○（補助金）危険ブロック塀除却補助金（都市建設課）

- ・補助制度を知らない人が多い。しっかりと周知・啓発してほしい。
- ・能登半島地震の影響で劣化も予想されます。通学路（グリーンベルト含む）の安全点検等により、危険なブロック塀を把握した際には、個人の申請を待つのではなく、行政から所有者に対し積極的に申請の勧奨をしてもらいたい。

4. まとめ

総務建設分科会では、今回審査した内容は、部局横断的な取り組みが必要なデジタル化による市民サービスの向上・行政事務の効率化、観光資源が乏しい中であって総合体育館整備による今後の新しい人の流れが想定される観光振興事業など、これまでの取り組みを評価するとともに、今後の事業展開にも期待するものである。

農業関係施策については、生産する農産物により後継者不足が課題となっていることであり、作業負担の軽減になるような施策や取り組みにより、新規就農者が現れるような取り組みなど、継続して就農ができるよう新たな取り組みを期待するものである。

防災・減災関連施策については、道路、橋梁関係は引き続き、定期的な点検、点検結果に基づく補修、維持管理を願うものである。また、危険ブロック塀除却補助金など、所有者の申請によるところが大きい事業では、危険と判断した場合には、行政から所有者に対し積極的に申請の勧奨を行うなど、未然防止に取り組んでももらいたい。

最後に、引き続き各種事業の創意工夫に期待するとともに、課題解決に向けた取り組みを検討するなど、時代に即した柔軟な発想と積極的な対応に期待する。

以上

予算決算常任委員会 総務建設分科会
《令和５年度決算に係る議会による行政評価》

審査対象事業

No.	担当課	事業 番号	事業名	全体評価 合計	今後の方向性
1	総務課（管財室）	14	普通財産の分譲化	80	現状のまま継続する
2	情報推進課	24	新技術を活用した行政機能の効率化	80	現状のまま継続する
3	企画振興課	8	観光振興による新しい人の流れの創出	70	改善し継続する
4	農林水産課	5	地域農産物ブランド化事業	70	現状のまま継続する
5	農林水産課、都市建設課	22	国土強靱化地域計画の着実な遂行	80	現状のまま継続する
6	都市建設課		（補助金）危険ブロック塀除却補助金	75	現状のまま継続する

《令和5年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 総務建設分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	事業番号
1	総務課（管財室）	普通財産の分譲化	75(継続)	14

1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	20	20	20	20

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

↓

評価	評価基準	合計評価点
5	6 きわめて良好である 100点	80
	5 良好である 76～99点	
	4 おおむね適正である 51～75点	
	3 問題がある 26～50点	
	2 かなり問題がある 1～25点	
	1 不適正である 0点	

3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
・普通財産（土地）の状況を確認 ・売却可能な市有地について確認 ・これまでの売却状況について確認

4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
5	6 拡充する	・可能な限り宅地化できる普通財産を低廉な価格で売却できるよう進め、定住促進につなげてほしい。 ・人口が増えている現在が売却のタイミングであると考えられる。知恵を絞り低廉な宅地の提供を期待する。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
現状のまま継続する		

《令和５年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 総務建設分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	事業番号
2	情報推進課	新技術を活用した行政機能の効率化	85(継続)	24

1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	20	20	20	20

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価



評価	評価基準	合計評価点
5	6 きわめて良好である 100点	80
	5 良好である 76～99点	
	4 おおむね適正である 51～75点	
	3 問題がある 26～50点	
	2 かなり問題がある 1～25点	
	1 不適正である 0点	

3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
・総合計画とDXとの関係について確認 ・施設予約システムの導入状況について確認 ・マイナンバーカードを活用したシステムについて確認 ・公共施設のWi-Fiについて確認

4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
5	6 拡充する	・現在の総合戦略がデジタル田園都市構想総合戦略として改定されるとのことであるが、計画に基づき、必要な予算を確保し、しっかり前進していただきたい。 ・部局横断による全庁的な取り組みを推進し、デジタル化による市民サービスの向上、業務改善を期待する。 ・関係部局との連携により高齢者にも配慮した取り組みを期待する。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
現状のまま継続する		

《令和５年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 総務建設分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	事業番号
3	企画振興課	観光振興による新しい人の流れの創出	—	8

1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	20	20	15	15

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価



評価	評価基準	合計評価点
4	6 きわめて良好である 100点	70
	5 良好である 76～99点	
	4 おおむね適正である 51～75点	
	3 問題がある 26～50点	
	2 かなり問題がある 1～25点	
	1 不適正である 0点	

3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
・観光イベントの取り組みを確認 ・目標値の算出方法を確認 ・哲学夜市の今後について確認 ・KAHOKU MUSIC FESのアーティストの選出方法について確認 ・市内観光入込数の内訳について確認

4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
4	6 拡充する	・かほく市総合体育館の整備に伴い、目標値である市内観光入込客数を見直すべきである。 ・教育委員会と連携し、かほく市総合体育館や哲学館、かほつくるを活用した観光イベントの開催などにより、新たな市外からの人の流れが生まれるよう期待する。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
改善し継続する		

《令和5年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 総務建設分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	事業番号
4	農林水産課	地域農産物ブランド化事業	70(改善)	5

1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	20	20	15	15

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価



評価	評価基準	合計評価点
4	6 きわめて良好である 100点	70
	5 良好である 76～99点	
	4 おおむね適正である 51～75点	
	3 問題がある 26～50点	
	2 かなり問題がある 1～25点	
	1 不適正である 0点	

3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
・農産物の販路拡大の取り組みについて確認 ・加工品に対する支援について確認 ・農業の後継者問題について確認

4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
5	6 拡充する	・大崎すいか、大根、かぼつくりの生産者においては、後継者の問題が課題であると認識した。作業負担の軽減になるような施策や取り組みにより、新規就農者が現れることを期待する。 また、紋平柿のように販売期間を延ばした販路拡大や販売促進の効果を期待する。 ・加工品等の商品化に向けた開発により、ふるさと納税の返礼品にもなるよう、生産者への意欲につながる取り組みを期待する。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
現状のまま継続する		

《令和5年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 総務建設分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	事業番号
5	農林水産課、都市建設課	国土強靱化地域計画の着実な遂行	80(継続)	22

1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	20	20	20	20

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価



評価	評価基準	合計評価点
5	6 きわめて良好である 100点	80
	5 良好である 76～99点	
	4 おおむね適正である 51～75点	
	3 問題がある 26～50点	
	2 かなり問題がある 1～25点	
	1 不適正である 0点	

3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
・道路の防災・減災について確認 ・能登半島地震による橋りょうの被害状況について確認 ・農道橋の改修状況について確認

4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
5	6 拡充する	・道路や橋梁のメンテナンスは、防災・減災につながり、市民生活には必要不可欠な事業である。引き続き、定期的な点検、補修を願う。 ・農業者を守るため、農業水利施設についても、日頃から点検を行い、必要な修繕を継続していくことを望む。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
現状のまま継続する		

《令和5年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 総務建設分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	事業番号
6	都市建設課	(補助金) 危険ブロック塀除却補助金		36

1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	20	20	20	15

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価



評価	評価基準	合計評価点
4	6 きわめて良好である 100点	75
	5 良好である 76～99点	
	4 おおむね適正である 51～75点	
	3 問題がある 26～50点	
	2 かなり問題がある 1～25点	
	1 不適正である 0点	

3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
・ブロック塀の除却に関する申請状況について確認 ・対象となるブロック塀について確認

4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
5	6 拡充する	・補助制度を知らない人が多い。しっかりと周知・啓発してほしい。 ・能登半島地震の影響で劣化も予想されます。通学路（グリーンベルト含む）の安全点検等により、危険なブロック塀を把握した際には、個人の申請を待つのではなく、行政から所有者に対し積極的に申請の勧奨をしてもらいたい。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
現状のまま継続する		

令和6年8月31日

予算決算常任委員会

委員長 金子 猛 様

予算決算常任委員会

教育福祉分科会長 大西 潤

議 会 に よ る 行 政 評 価 報 告 書

教育福祉分科会における審査が終了しましたので、「令和5年度決算に係る議会による行政評価」を添付の上、報告いたします。

記

1. 審査期日 : 7月31日 審査対象事業抽出

8月 5日 現場視察

①字ノ気生涯学習センターの長寿命化工事

(こども家庭センター設置含む)

②河北台中体育館特定天井改修及びLED化工事

8月 5日 健康福祉部

(こども家庭課、保険医療課、健康福祉課、長寿介護課)

8月 6日 教育部

(学校教育課、生涯学習課)

2. 審査方法 : 令和5年度事業評価(第2期かほく市創生総合戦略推進計画事業成果個票)から抽出審査。

審査については〔必要性〕〔妥当性〕〔費用対効果〕〔成果〕を主眼に置き、昨年度同様、かほく市創生総合戦略推進計画(R2～R6)の事業成果個票から評価対象事業を抽出して行政評価を実施した。

3. 審査結果 : 【個別事業】における今後の方向性について

【個別事業】

○妊娠から出産・子育てまで切れ目のない経済的な支援（こども家庭課・保険医療課）

- ・各種事業の取り組みにより効果が顕著に現れている。
- ・全国的に子どもの出生数が減っている中、市は増加傾向であり、高く評価する。
- ・引き続き、不妊・不育治療費助成などの事業の継続を求める。

○親と子がともに健やかに成長できる環境づくり（こども家庭課）

- ・高校生の通学定期の助成事業は好評である。
- ・職員の努力が見える形で表れている。引き続き、一層の頑張りを求める。
- ・「おひさま」利用人数の目標値については、見直し、再設定を求める。

○市民の健康づくりと「健康なまち」づくり基盤の整備

（健康福祉課・長寿介護課・保険医療課）

- ・課題を分析し、解決に向け良くやっていると評価する。
- ・ベジメータのさらなる有効活用を求める。
- ・健康づくりポイント事業の記念品の拡充などを検討するとともに、健康づくりポイント事業など、様々な取り組みのPRを積極的に実施し、市民の健康づくりへのきっかけとなるよう期待する。

○新技術を活用したまちづくりの推進（長寿介護課）

- ・おしゃべり会の開催は、テーマを定めた特別企画の開催を増やすよう求める。
- ・各種教室の周知不足のため、さらなるPRを実施するよう求める。

○高齢者の生きがいづくり環境の整備（長寿介護課）

- ・高齢者のニーズを取り入れた教室の開催を企画し、より高齢者の生きがいづくりにつながる取り組みを求める。
- ・老人センター老朽化の状況を勘案し、早急に総合的な見直しが必要である。

○学校を核とした地域活力（地域教育力）向上事業（学校教育課・生涯学習課）

- ・コミュニティスクールの取り組みは高く評価するが、その取り組みが地域の人全員に十分に伝わっていない。PR方法を含め、地域への広がりについて、再考するよう求める。
- ・活力のある学校づくりと地域活性化のために尽力してほしい。
- ・地域各種団体とのスムーズな調整を期待する。

○西田幾多郎記念哲学館の充実による西田哲学の普及・啓発（生涯学習課）

- ・ 以前指摘したものが改善されていることを評価する。
- ・ 目標値の設定については、実績に即したものに直し、再設定を求める。
- ・ 哲学をより身近に感じてもらうような取り組みやPRを求める。
- ・ 哲楽夜市などのイベントとコラボレーションし、一層の西田哲学の普及に努めてもらいたい。

4. まとめ

教育福祉分科会では、今回審査した内容は、子育て支援施策をはじめ、健康づくりへの取り組みなど、これまでの取り組みを評価するとともに、より一層、市民のニーズや課題を的確に捉え、今後の事業展開にも期待するなど、概ね評価点が高い事業であった。

高齢者に関する支援施策については、対象者のニーズを把握したうえで、各種事業の展開を期待するとともに、老人センターについては老朽化の状況を勘案し、早急に今後の方向性を示すべきである。

また、生涯学習関係施策については、地域への教育力の向上までは、つながっているとは言えないまでも、引き続き、地域と連携した事業の展開を望むものである。

西田幾多郎のほか、かほく市の偉人に関する取り組みについても、今後は期待するものである。

最後に、引き続き各種事業の創意工夫に期待するとともに、課題解決に向けた取り組みを検討するなど、時代に即した柔軟な発想と積極的な対応に期待する。

以上

予算決算常任委員会 教育福祉分科会
《令和５年度決算に係る議会による行政評価》

審査対象事業

No.	担当課	事業 番号	事業名	全体評価 合計	今後の方向性
1	こども家庭課 (保険医療課)	15	妊娠から出産・子育てまで切れ目のない経済的な支援	80	現状のまま継続する
2	こども家庭課	16	親と子がともに健やかに成長できる環境づくり	80	現状のまま継続する
3	健康福祉課（長 寿介護課・保険 医療課）	27	市民の健康づくりと「健康なまち」づくり基盤の整備	80	改善し継続する
4	長寿介護課	23	新技術を活用したまちづくりの推進	60	改善し継続する
5	長寿介護課	28	高齢者の生きがいづくり環境の整備	70	改善し継続する
6	学校教育課（生 涯学習課）	21	学校を核とした地域活力（地域教育力）向上事業	80	現状のまま継続する
7	生涯学習課（哲 学館）	34	西田幾多郎記念哲学館の充実による西田哲学の普及・ 啓発	80	現状のまま継続する

《令和5年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 教育福祉分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	事業番号
1	こども家庭課（保険医療課）	妊娠から出産・子育てまで切れ目のない経済的な支援	—	15

1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	20	20	20	20

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価

↓

評価	評価基準	合計評価点
5	6 きわめて良好である 100点	80
	5 良好である 76～99点	
	4 おおむね適正である 51～75点	
	3 問題がある 26～50点	
	2 かなり問題がある 1～25点	
	1 不適正である 0点	

3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
・保険適用前後の不妊治療の利用者人数の増減を確認 ・不妊治療の助成を理由にした転入者について確認 ・不妊治療による効果について確認 ・子ども医療費助成の推移、適正化についての取り組みを確認 ・赤ちゃんすくすく応援事業の他市町の状況を確認

4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
5	6 拡充する	・各種事業の取り組みにより効果が顕著に現れている。 ・全国的に子どもの出生数が減っている中、市は増加傾向であり、高く評価する。 ・引き続き、不妊・不育治療費助成などの事業の継続を求める。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
現状のまま継続する		

《令和5年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 教育福祉分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	事業番号
2	こども家庭課	親と子がともに健やかに成長できる環境づくり	90(継続)	16

1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	20	20	20	20

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価



評価	評価基準	合計評価点
5	6 きわめて良好である 100点	80
	5 良好である 76～99点	
	4 おおむね適正である 51～75点	
	3 問題がある 26～50点	
	2 かなり問題がある 1～25点	
	1 不適正である 0点	

3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
・現在の子ども食堂の概要について確認 ・高校通学定期券購入支援事業の申請状況・対象者について確認 ・「おひさま」利用人数の目標値について確認

4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
5	6 拡充する	・高校生の通学定期の助成事業は好評である。 ・職員の努力が見える形で表れている。引き続き、一層の頑張りを求める。 ・「おひさま」利用人数の目標値については、見直し、再設定を求める。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
現状のまま継続する		

《令和５年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 教育福祉分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	事業番号
3	健康福祉課（長寿介護課・保険医療課）	市民の健康づくりと「健康なまち」づくり基盤の整備	—	27

1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	20	20	20	20

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価



評価	評価基準	合計評価点
5	6 きわめて良好である 100点	80
	5 良好である 76～99点	
	4 おおむね適正である 51～75点	
	3 問題がある 26～50点	
	2 かなり問題がある 1～25点	
	1 不適正である 0点	

3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
・ベジメータの活用状況について確認 ・健康づくりの強化について確認 ・健康づくりポイント事業の人数や景品について確認

4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
4	6 拡充する	・課題を分析し、解決に向け良くやっていると評価する。 ・ベジメータのさらなる有効活用を求める。 ・健康づくりポイント事業の記念品の拡充などを検討するとともに、健康づくりポイント事業など、様々な取り組みのPRを積極的に実施し、市民の健康づくりへのきっかけとなるよう期待する。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
改善し継続する		

《令和５年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 教育福祉分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	事業番号
4	長寿介護課	新技術を活用したまちづくりの推進	—	23

1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	15	15	15	15

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価



評価	評価基準	合計評価点
4	6 きわめて良好である 100点	60
	5 良好である 76～99点	
	4 おおむね適正である 51～75点	
	3 問題がある 26～50点	
	2 かなり問題がある 1～25点	
	1 不適正である 0点	

3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
・いきいきシニア活動推進事業の取り組み事業について確認 ・おしゃべり会の実施状況について確認

4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
4	6 拡充する	・おしゃべり会の開催は、テーマを定めた特別企画の開催を増やすよう求める。 ・各種教室の周知不足のため、さらなるPRを実施するよう求める。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
改善し継続する		

《令和5年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 教育福祉分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	事業番号
5	長寿介護課	高齢者の生きがいきづくり環境の整備	—	28

1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	20	20	15	15

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価



評価	評価基準	合計評価点
4	6 きわめて良好である 100点	70
	5 良好である 76～99点	
	4 おおむね適正である 51～75点	
	3 問題がある 26～50点	
	2 かなり問題がある 1～25点	
	1 不適正である 0点	

3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
・3施設の入浴事業の現状と差異についての原因等について確認 ・生きがい教室の参加状況、運営主体について確認

4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
4	6 拡充する	・高齢者のニーズを 取り入れた教室の開催を企画し、より高齢者の生きがいきづくりにつながる取り組みを求める。 ・老人センター老朽化の状況を勘案し、早急に総合的な見直しが必要である。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
改善し継続する		

《令和５年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 教育福祉分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	事業番号
6	学校教育課（生涯学習課）	学校を核とした地域活力（地域教育力）向上事業	—	21

1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	20	20	20	20

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価



評価	評価基準	合計評価点
5	6 きわめて良好である 100点	80
	5 良好である 76～99点	
	4 おおむね適正である 51～75点	
	3 問題がある 26～50点	
	2 かなり問題がある 1～25点	
	1 不適正である 0点	

3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
・学校活動に参加した地域住民の人数について確認 ・学校コーディネーターの役割について確認 ・学校評価について確認

4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
5	6 拡充する	・コミュニティスクールの取組は高く評価するが、その取組が地域の人全員に十分に伝わっていない。PR方法を含め、地域への広がりについて、再考するよう求める。 ・活力のある学校づくりと地域活性化のために尽力してほしい。 ・地域各種団体とのスムーズな調整を期待する。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
現状のまま継続する		

《令和５年度決算に係る議会による行政評価》

分科会名：	予算決算常任委員会 教育福祉分科会
-------	-------------------

No.	担当課	事業名	前年度評価	事業番号
7	生涯学習課（哲学館）	西田幾多郎記念哲学館の充実による西田哲学の普及・啓発	—	34

1 項目別評価

	(1) 必要性	(2) 妥当性	(3) 費用対効果	(4) 成果
評価点	20	20	20	20

※評価基準に基づき、点数入れる。

項目別評価 (1) + (2) + (3) + (4)

2 全体評価



評価	評価基準	合計評価点
5	6 きわめて良好である 100点	80
	5 良好である 76～99点	
	4 おおむね適正である 51～75点	
	3 問題がある 26～50点	
	2 かなり問題がある 1～25点	
	1 不適正である 0点	

3 全体評価コメント

決算審査における確認事項、市をとりまく状況・評価の補足・修正理由など（300字以内）
・収蔵庫の状況について確認 ・他館との連携状況について確認 ・学校との哲学対話について確認 ・哲学館の利用者数について確認

4 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由など（400字以内）
5	6 拡充する	・以前指摘したものが改善されていることを評価する。 ・目標値の設定については、実績に即したのに見直し、再設定を求める。 ・哲学をより身近に感じてもらうような取り組みやPRを求める。 ・哲楽夜市などのイベントとコラボレーションし、一層の西田哲学の普及に努めてもらいたい。
	5 現状のまま継続する	
	4 改善し継続する	
	3 見直しのうえ縮小する	
	2 縮小する	
	1 休止・廃止する	
現状のまま継続する		